

## 第117回電波利用懇話会を開催 「ワイヤレスネットワーク技術に関する NICT の研究開発動向と 今後の展望について」

1月30日(木)に、第117回電波利用懇話会を当会の会議室にて開催しました。

今回は、独立行政法人情報通信研究機構（NICT）ワイヤレスネットワーク研究所長 矢野博之様を講師にお迎えしました。ご講演では、NICT及びワイヤレスネットワーク研究所の沿革、役割及び研究ビジョンから説き起こし、研究所の研究実施内容と今後の展望について、標準化、技術移転、予算の裏付け、東日本大震災後の対応にも触れていただきながら、体系的かつ詳細にお話いただきました。また、最後にソーシャル・ビッグデータに関する最新の委託研究公募情報についてもご紹介いただきました。

全体をとおし、60名を超える会員の皆様が参加され、熱心にご聴講いただきました。

なお、当会の会員Webサイト (<http://www2.arib.or.jp/aribmem/seminar/index.html>) において、講演のプレゼンテーション資料を公開予定です。



第117回電波利用懇話会の様子と講師の矢野研究所長

## 今週の ARIB 内会議スケジュール（2月10日～2月14日）

2月14日（金）：デジタル放送システム開発部会  
スタジオ設備開発部会

### 総務省からのお知らせ


## FM 方式による AM ラジオ放送の補完中継局に関する制度整備(案)に対する意見募集 【平成 26 年 1 月 31 日の総務省報道資料から】

総務省は、「AM ラジオ放送を補完する FM 中継局に関する制度整備の基本的方針」（平成 26 年 1 月 31 日（金）公表）等を踏まえ、FM 方式による AM ラジオ放送の補完中継局に関する制度整備（案）を作成しました。

つきましては、平成 26 年 2 月 1 日（土）から同年 3 月 3 日（月）までの間、当該制度整備（案）に対し、広く御意見を募集します。

### 1 改正の背景





総務省では、平成 25 年 7 月に公表された「放送ネットワークの強靱化に関する検討会中間取りまとめ」における提言等を踏まえ、「V-Low マルチメディア放送及び放送ネットワークの強靱化に係る周波数の割当て・制度整備に関する基本的方針」を平成 25 年 9 月 27 日（金）に公表し、これを基に「AM ラジオ放送を補完する FM 中継局に関する制度整備の基本的方針」を平成 26 年 1 月 31 日（金）に公表いたしました。

今般、これらの基本的方針を踏まえ、FM 方式による AM ラジオ放送の補完中継局に関する制度整備を目的とする基幹放送用周波数使用計画等の改正を行うこととし、平成 26 年 2 月 1 日（土）から同年 3 月 3 日（月）までの間、広く御意見を募集することとしました。（制度整備の概要は「[別添 1](#)」のとおりです。）

なお、今回の制度整備に伴う放送法関係審査基準等の改正については、本意見募集とは別に意見募集を行う予定です。

### 2 提出要領等

#### (1) 意見募集対象

- ・放送法施行規則（昭和 25 年電波監理委員会規則第 10 号）の一部を改正する省令案  
[【別添 2】](#) 
- ・電波法施行規則（昭和 25 年電波監理委員会規則第 14 号）の一部を改正する省令案  
[【別添 3】](#) 
- ・無線局免許手続規則（昭和 25 年電波監理委員会規則第 15 号）の一部を改正する省令案  
[【別添 4】](#) 
- ・基幹放送用周波数使用計画（昭和 63 年郵政省告示第 661 号）の一部を変更する告示案  
[【別添 5】](#) 

#### (2) 意見募集期間

平成 26 年 2 月 1 日（土）から同年 3 月 3 日（月）17:00（必着）

(3) 意見の提出方法 ※ 郵送による提出の場合も期限内必着とします。

[「別紙」](#)  を御覧ください。

### 3 今後の予定

提出された御意見等を踏まえ、FM 方式による AM ラジオ放送の補完中継局に関する制度整備（案）を電波監理審議会に諮問する予定です。

#### <関係報道資料>

○「放送ネットワークの強靱化に関する検討会」中間取りまとめの公表及び意見募集の結果（平成 25 年 7 月 17 日）

URL: [http://www.soumu.go.jp/menu\\_news/s-news/01ryutsu09\\_02000067.html](http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01ryutsu09_02000067.html)

○V-Low マルチメディア放送及び放送ネットワークの強靱化に係る周波数の割当て・制度整備に関する基本的方針（案）に対する意見募集（平成 25 年 7 月 17 日）

URL: [http://www.soumu.go.jp/menu\\_news/s-news/02ryutsu09\\_03000133.html](http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/02ryutsu09_03000133.html)

○V-Low マルチメディア放送及び放送ネットワークの強靱化に係る周波数の割当て・制度整備に関する基本的方針の公表及び意見募集の結果（平成 25 年 9 月 27 日）

URL: [http://www.soumu.go.jp/menu\\_news/s-news/01ryutsu09\\_02000074.html](http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01ryutsu09_02000074.html)

○AM ラジオ放送を補完する FM 中継局に関する制度整備の基本的方針（案）に対する意見募集（平成 25 年 12 月 26 日）

URL: [http://www.soumu.go.jp/menu\\_news/s-news/01ryutsu08\\_02000090.html](http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01ryutsu08_02000090.html)

○AM ラジオ放送を補完する FM 中継局に関する制度整備の基本的方針の公表及び意見募集の結果（平成 26 年 1 月 31 日）

URL: [http://www.soumu.go.jp/menu\\_news/s-news/01ryutsu08\\_02000092.html](http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01ryutsu08_02000092.html)

#### 連絡先

情報流通行政局 地上放送課

担当 : 西瀧課長補佐、松元係長

電話 : 03-5253-5793

FAX : 03-5253-5794

情報流通行政局 放送技術課

担当 : 向井課長補佐、長澤係長

電話 : 03-5253-5786

FAX : 03-5253-5788

## V-High 放送の業務の認定申請受付結果

【平成 26 年 1 月 31 日の総務省報道資料から】

総務省は、平成 25 年 12 月 19 日（木）から平成 26 年 1 月 28 日（火）までの間、207.5MHz 以上 222MHz 以下の周波数を使用して行う移動受信用地上基幹放送（以下「V-High 放送」という。）の業務の認定申請を受け付けたところ、5 者から 6 番組、12 セグメントの申請がありましたので、申請者の申請概要について公表します。

## 1 申請概要

(1) 13セグメント形式の OFDM フレーム（合計セグメント数：13）を希望する申請者

	申請者数	番組数	セグメント数
当該 OFDM フレームを希望した者	5 者	6 番組	12 セグメント

（本フレームの中央の周波数は、210.428MHz）

(2) 1セグメント形式の OFDM フレーム（合計セグメント数：7）を希望する申請者

申請者数：0 者

（本フレームの中央の周波数は、219MHz、219.428MHz、219.857MHz、220.285MHz、220.714MHz、221.142MHz 及び 221.571MHz）

なお、個別の申請の概要は、[別紙](#)のとおりです。

## 2 今後の予定

現時点では下表のスケジュールによって手続を進めることを予定しています。

平成 26 年 4 月頃	基幹放送業務認定 電波監理審議会諮問
平成 27 年 4 月頃	放送開始予定

### <関係報道資料>

○V-High 放送の業務の認定申請受付及び参入希望者に対する説明会の開催（平成 25 年 12 月 10 日）

URL: [http://www.soumu.go.jp/menu\\_news/s-news/01ryutsu07\\_02000065.html](http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01ryutsu07_02000065.html)

### 連絡先

情報流通行政局地上放送課

担当：茅野課長補佐、広瀬係長、渡邊官

住所：〒100-8926 東京都千代田区霞が関 2-1-2

電話：03-5253-5793

FAX：03-5253-5794

(V-High 放送全般に関する問合せ)

情報流通行政局放送政策課

担当：井田課長補佐、内田係長、鈴木官

住所：〒100-8926 東京都千代田区霞が関 2-1-2

電話：03-5253-5776

FAX：03-5253-5779

## 編集後記

ソチ五輪が始まりました。ソチは冬季五輪が開催される位なので、てっきりどこも雪と氷に覆われていると思っていましたが、誤解でした。緯度は札幌とほぼ同じですが、黒海沿岸にあるために温暖な気候で2月でも平均気温は10度くらいようです。それでは、雪など降らないじゃないかと思われそうですが、スキー会場のある山岳部は沿岸部から50kmほど北にあり、夜間は氷点下、日中も0~3度位とのことで、心配ないようです。日本選手の活躍を期待しますが、時差が5時間あるので、生放送での観戦が辛いのは残念なところです。(K.I.)

## 外部情報(広告)コーナー

### IEEE WCET (Wireless Communication Engineering Technologies) 資格試験のご案内

1. 試験期間 : 2014年3月17日(月)~4月12日(土)
2. 開催地 : 東京、大阪、神奈川
3. 受検料 : MCPC会員 45,000円/人、一般 50,000円/人
4. 申込期間 : 2013年11月18日(月)~2014年2月14日(金)
5. 試験方式 : CBT方式 165問 4時間(英語による試験)
6. 受検資格 : 大学卒業後3年以上のワイヤレス実務経験のある方、第1級陸上無線技術士他
7. 公式テキスト : WEBOKはMCPCにて販売中。(6,000円)
8. 申込み : <http://www.mcpc.jp/org/kentei/wcet/index.html>

■合格者の声:株式会社 日立製作所 通信ネットワーク事業部 事業開拓部 長野 聡氏  
(2011年秋季合格)

WCETはアンテナ・伝搬、コアネットワークから運用・監視、更に最新技術まで広範な知識が要求される、ワイヤレス技術者にとって最高峰の資格の一つと言えます。

無線系技術者、ネットワーク系技術者の両者にとって、知識不足の分野を補い、また最新技術を受検を通じてフォローすることは、更なるステップアップに役立つことでしょう。

モバイルソリューションを推進する

**MCPC**

モバイルコンピューティング推進コンソーシアム  
Mobile Computing Promotion Consortium

**ARIB**

Association of **R**adio **I**ndustries and **B**usinesses

ARIB NEWS  
発行所

一般社団法人 電波産業会

〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-4-1 日土地ビル11F  
TEL 03-5510-8590 FAX 03-3592-1103  
<http://www.arib.or.jp> E-mail [arib\\_news@arib.or.jp](mailto:arib_news@arib.or.jp)